

# 全農全国本部OB会 第53回通常総会

日時：2024年4月19日（金）13時30分

場所：JAビル32階 全農3210会議室

## 次 第

1. 開 会
2. 開会挨拶
3. 議長選出
4. 議事録署名人選出
5. 議 事
  - 第1号議案 第52期(2023年度)事業報告について
  - 第2号議案 第52期(2023年度)決算・監査報告について
  - 第3号議案 OB会名称の変更および規約の改定について
  - 第4号議案 OB会事務所の移転および規約の改定について
  - 第5号議案 基金の取り崩しについて
  - 第6号議案 第53期(2024年度)事業計画について
  - 第7号議案 任期満了に伴う役員選任について
6. 議長解任
7. 閉 会

2024年3月11日

全農全国本部OB会会員 各位

全農全国本部OB会

### 第53回通常総会の開催と議決権行使について

第53回通常総会を下記のとおり開催しますので、OB会規約（2023.04.21改定）に基づき書面（はがき）または**電磁的方法による議決権行使**をお願い申し上げます。

記

#### 1. 第53回通常総会

- (1) 開催日時：2024年4月19日（金）13時30分
- (2) 場 所：JAビル32階 全農3210会議室
- (3) 参集範囲：本部役員・支部代表（支部代表は原則リモート参加）

#### 2. 議決権行使について

OB会規約にもとづく重要事項の議決は、「総会議案書」の送付をもって提案といたします。議決権を行使は、以下のいずれかの方法でお願いします。

- (1) 書面による議決権行使は、同封の総会議決権行使はがき（料金受取人払）に賛否のいずれか1つを「○」で囲み、**2024年4月15日(月)までに事務局に到着するようご投函**ください。期日を過ぎたはがきは無効となります。
- (2) **電磁的方法による議決権行使は、2024年4月15日(月)23:00時までに以下のQRコードをスマートフォン等で読み込んで送信してください。その場合は、はがきを投函しないようお願い**します。



標記総会の結果は、OB会ホームページおよびOB会通信227号（2025年1月発行予定）に掲載いたします。ご意見や質問のある会員の方は、事前にOB会事務局にFAX、Eメール等でご連絡をお願い申し上げます。なお、OB会ホームページのトップページ上部に設定した**お問い合わせ**をクリックしてのご意見や問い合わせが可能となっておりますのでご利用ください。

以上

## 【第1号議案】

# 第52期(2023年度)事業報告 (2023年3月1日～2024年2月29日)

### 1. 会員の状況

2023年3月	1,774名	(支部管内別)	2024年2月	2023年3月	(増減)
入会	24名	札幌	24名	26名	-2名
退会	63名	東京	1,264名	1,290名	-26名
(内物故者)	(62名)	名古屋	78名	82名	-4名
2024年2月	1,735名	大阪	166名	167名	-1名
		福岡	203名	209名	-6名
		(合計)	1,735名	1,774名	-39名

### 2. 第52回通常総会

日時：2023年4月21日(金) 13時30分～

場所：JAビル32階 全農3206会議室 議決権行使数：782名(実出席14名)

- ・2022年度決算、第2弾改革残された課題、規約の改定等含め議案は提案どおり可決された。
- ・通常総会に寄せられた意見等を紹介、意見交換

### 3. 本部の活動状況

- (1) 役員会：
- |     |          |     |           |
|-----|----------|-----|-----------|
| 第1回 | 3月17日(金) | 第4回 | 11月28日(火) |
| 第2回 | 6月16日(金) | 第5回 | 2月1日(木)   |
| 第3回 | 9月25日(月) |     |           |

(2) 規約の改定(2023年4月21日改定)：総会の議決に関する条文を改定

5月16日OB会ホームページに掲載

(3) OB会改革への取り組み(別紙①参照)

(4) お悔やみ連絡のFAXからメールへの切り替え：11月までに全社(53社)切り替え済み

(5) お悔やみ対応：物故者62名(氏名等は別紙②参照) 随時OB会ホームページに掲載

(6) OB会通信第226号発刊(1月1日) 12月27日OB会ホームページに掲載

(7) 長寿プレゼントの実施(1月)：対象者272名(氏名は別紙②参照)

### 4. 支部の活動状況

(1) 総会：

札幌	:2023年05月09日(火)13名実出席	議案は提案どおり可決
東京	:2023年04月21日(金)14名実出席+書面547	〃
名古屋	:2023年04月19日(水)30名実出席+書面21	〃
大阪	:2023年06月05日(月)23名実出席+書面91	〃
福岡	:2023年05月09日(火)59名実出席	〃

(2) 各活動

コロナ感染が下火になったことや、2類から5類への移行などから、各支部で囲碁やゴルフ、ボウリング等のクラブ活動が再開・活性化しました。また、部門OB会の活動も多数再開されました。

以上

## 【別紙①】

### 全農全国本部OB会改革への取り組みについて（報告）

2020年度以降、OB会の改革として取り組んできた事項について次のとおり報告する。

#### 1. 第1弾改革（2020-2021年度）

① OB会通信：2021年度より年3回（1、3、9月）発行を年2回（1、9月）発行へ変更。

＜完了、印刷費8万円減＞

② 会員名簿：冊子の全会員送付を廃止。

＜完了、印刷費34万円減＞

※名簿が必要な会員には有償で対応することとした。個人情報保護徹底のため「個人情報保護規則」「個人情報データ利用規則」を制定。

＜完了、2020.4.8制定＞

③ 第2弾改革の具体策案の検討：本部・支部活動のあり方、本部事務局のあり方、支出構造の見直し（慶弔費、事務局経費、支部活動助成等々の検証）、収益拡大策等について、本部内プロジェクトチームで具体策案を検討。

＜2022年度総会に提案＞

#### 2. 第2弾改革

##### （1）2022年度

① 入会者数の拡大対策：OB会入会のメリットを明確にした退職者用入会説明資料の作成による積極的な入会勧誘実施。

＜勧誘活動継続中＞

② 企画イベントの実施：全農50周年に対応して、「OB会として50年を振り返る」特集を企画し個人の寄稿を掲載。＜完了、全農全国本部OB会通信臨時増刊号 全農創立50周年記念 会員からの投稿集（No.1）を2022年3月発行＞

③ ホームページの充実・強化とOB会通信の発行の見直し。

ア. 掲載情報の拡大：部門OB会の活動情報や全農・グループ会社情報ページを新設。

＜2022年11月完了＞

イ. 掲示板的ページの新設：会員の近況報告、情報交換、サークル活動など掲載。

＜セキュリティ対策上から、ホームページの掲載・更新権は事務局経由に限定＞

ウ. セキュリティの強化：＜2022年11月からホームページを暗号化通信に変更＞

エ. スマートフォンで見やすく閲覧できるホームページ化。

＜2022年11月ホームページリニューアル＞

オ. OB会通信は年1回1月発行とし、全農手帳を同封して全会員に送付。

＜2023年1月発行から実施。印刷費13万円減＞

カ. OB会通信の臨時発行：必要に応じ毎年3月の総会議案書送付時にOB会通信を補足する情報を「OB会だより」として同封。

＜2023年、2024年は未発行＞

④ 慶弔対応の見直し

ア. 長寿祝い

(ア) 会員のセカンドライフ応援のため、70歳から5歳刻みで85歳までの長寿プレゼントを新設。送料等の費用込みで5千円程度（税抜き）の全農食品株式会社の取り扱い商品等を送付。

＜完了、2021.4.13規約改定、2023年対象者から実施＞

(イ) 賀寿祝い金（喜寿、米寿、白寿）の廃止：ただし賀寿を間近に控えた会員が不公平にならないよう移行措置を1年間のみ実施。 <完了>

イ. 会員等の死亡時対応の変更

生前生活への対応回数を優先・重点化させるため、弔事対応は会員本人への供花料（従来の半額5千円）のみに簡素化。

<完了、2021.4.13 規約改定。供花料、電報料等年間約25万円減>

⑤ 入会要件の見直し

入会者の拡大のため、OB会入会資格は「総合職（全国・ブロック）、担当職（本所採用）」のいずれかに在職したものとし、20年以上の勤務要件廃止。

<完了、2021.4.13 規約改定、2022年度退職者から適用>

(2) 2023年度

① 本部総会を書面議決権行使による方式へ変更し、実出席者は原則として本部役員、支部代表者（リモート含む）とした。

<完了、2022.4.18 規約改定。支部代表出席者旅費約25万円減>

② 本部役員定数の変更：現行14名を10名とする役員選任議案を第53回通常総会に提出  
東京支部役員との兼務についても東京支部長は本部副会長が兼務する方向で役員会において選任予定。

③ 事務所の見直し：全農物流(株)の東京本社ビルへ2024年5月末目途に移転することを2024年4月19日第53回通常総会に議案として提出。 <賃借料等年間約100万円減>

④ OB会の名称：会員アンケート結果やホームページへの投稿をふまえ、「全農わかほ会」に名称変更することを2024年4月19日第53回通常総会に議案として提出。

⑤ 支部活動費の支出基準：既存の活動を尊重しつつ会員数などの客観的な指標にもとづいた公平な配分ができるよう新たな基準を設定。 <完了、2023.4.21 総会承認>

以上

【別紙②】

物故者 62名 (令和5年度に訃報連絡を受けた方)

氏名	(享年)	(命 日)	氏名	(享年)	(命 日)	氏名	(享年)	(命 日)
岩澤 秀朗	71	R2.08.09	岩島 英成	82	R5.05.25	吉岡 正修	83	R5.11.05
樋口 健吾	83	R4.08.03	田中 昇一郎	81	R5.07.04	古野 雄介	79	R5.11.10
田谷 暢久	97	R4.10.22	大田 忠雄	71	R5.07.15	石川 稔	80	R5.11.20
斎藤 秀雄	92	R5.01.04	今井 主基男	94	R5.07.24	生田 敏夫	85	R5.11.23
樋口 清治	86	R5.02.19	小山田 邦久	85	R5.07.26	内田 登	87	R5.11.24
南 ヒロ子	74	R5.03.13	岩崎 智光	80	R5.09.03	宮野 憲一	76	R5.11.26
安東 健二	84	R5.03.14	佐々木 信男	79	R5.09.04	田口 俊一	78	R5.11.27
大瀧 巖	94	R5.03.18	鳴海 国輝	94	R5.09.09	岡本 安光	83	R5.12.04
竝木 昭	73	R5.03.29	生井 謙一郎	91	R5.09.10	佐藤 滋	89	R5.12.07
石川 武徳	83	R5.03.29	金澤 秀治郎	85	R5.09.27	斉藤 滋	80	R5.12.15
東 睦幸	84	R5.04.03	大塚 隆亨	85	R5.09.29	岡本 希八郎	88	R5.12.15
原田 尚一	94	R5.04.04	樋口 久雄	96	R5.10.05	入江 孝博	93	R5.12.20
篠原 昭彦	89	R5.04.06	滑川 正巳	94	R5.10.05	丹下 正良	83	R5.12.24
荒川 鳳三	91	R5.04.06	山本 威美	87	R5.10.09	東 哲	78	R5.12.26
原 政通	91	R5.04.10	徳永 賢一	81	R5.10.13	藤渡 勝正	76	R5.12.28
平川 一行	75	R5.04.13	豊福 哲男	88	R5.10.13	安谷 義人	85	R6.1.7
眞苺 弘	76	R5.04.16	市根井 教久	86	R5.10.15	中本 憲郎	87	R6.1.10
竹嶋 洋一	90	R5.04.20	内田 富正	85	R5.10.26	片岡 親良	89	R6.2.2
井地 昭士	77	R5.05.02	芹澤 健一	86	R5.10.27	野原 統行	78	R6.2.7
谷井 勇二	72	R5.05.03	高野 榮三	81	R5.10.29	高岡 八郎	83	R6.2.7
川添 勲	84	R5.05.20	夏目 孝男	96	R5.11.02			以上

長寿プレゼントの対象者 272名

〔85歳：74名〕(昭和14(1939)年生まれの方)

久保田 勝夫	1月	和田谷 昇	3月	國府 利武	7月	野見山 醇	9月
宮川 健二	1月	奥田 孝道	4月	廣岡 暢夫	7月	高橋 興昌	9月
井手 基雄	1月	星野 喜好	4月	惣田 誓夫	7月	村中 正利	10月
玉井 寿夫	1月	英 征行	4月	大坪 香樹	8月	鈴木 恵一	10月
木村 重夫	1月	伊東 幸雄	4月	小林 勝	8月	古河 成夫	10月
増井 一夫	1月	渋谷 重敏	4月	石川 武徳	8月	内藤 佳男	10月
稲塚 禮雄	1月	津留 征治	5月	栗原 秀男	8月	小原 弘	10月
村山 林治	1月	長 勘次郎	5月	松田 重幸	8月	池田 良一	11月
大崎 忠彦	2月	中野 堯正	5月	平野 透	8月	今村 貞昭	11月
鈴木 啓弘	2月	増子 勇	5月	林 幸雄	8月	日下 道雄	11月
宮永 邦宏	2月	平田 直勅	5月	斎藤 実	8月	太田 慶徳	11月
永井 功夫	2月	浅野 弘	6月	仮屋 公明	8月	山本 勝	11月
増田 健治	2月	松尾 英章	6月	宇野 一雄	8月	原田 伸之	11月
芹川 隆一	3月	大川 光明	6月	岸本 堅治	8月	佐藤 公教	11月
梶原 富男	3月	小川 幸彦	6月	志風 洋三	9月	塚本 充子	12月
小澤 三知良	3月	下山 幸次	7月	岸 銀次郎	9月	小澤 隆三	12月
中 勇	3月	佐藤 和夫	7月	山本 和成	9月	高橋 潮	12月
岩田 喜代治	3月	中村 和夫	7月	押方 信昭	9月		
金本 保人	3月	今野 聰	7月	佐藤 直	9月		

〔80歳：66名〕(昭和19(1944)年生まれの方)

藤本 誠也	1月	井山 昭武	2月	渡辺 武夫	7月	加藤 益徳	9月
中村 祐三	1月	伊集院 輝雄	3月	田原 弘	7月	森崎 鉄兵	9月

岡阿弥 靖正	1月	内田 信二郎	3月	小原 實	7月	青木 博	10月
鈴木 五郎	1月	桃谷 孝昭	3月	恵木 亜紀雄	7月	太田 重男	10月
石井 好弘	1月	須田 政宏	3月	坂口 親雅	8月	海老原 哲	10月
西川 良之	1月	飯塚 頼雄	3月	岡本 英誠	8月	小林 啓二	10月
小久保 隆之	1月	杉山 政行	3月	南菌 勉	8月	高橋 忠彦	11月
田上 武志	1月	峰松 武史	3月	甲斐 孝太郎	8月	横山 忠	11月
倉田 文武	1月	森口 武俊	4月	瀬尾 洋一	8月	萬 靖義	11月
中島 毅	1月	漆原 哲男	5月	吉原 暉久男	8月	芳賀 本平	11月
伊藤 玉子	1月	菊地 清人	5月	谷 正	8月	渡辺 隆司	12月
本橋 成介	1月	蓮見 昭夫	5月	増田 清治	8月	荒木 輝二	12月
今川 泰次	1月	佐藤 競	5月	中田 亨	9月	有田 雄二	12月
長塚 勇三	1月	鈴木 久勝	6月	岡部 繁勝	9月	谷藤 武光	12月
佐藤 能咸	2月	工藤 驍	6月	阿部 靖	9月	園部 和彦	12月
菊地 稔	2月	長谷川 勝	7月	折坂 博道	9月		
市原 嘉雄	2月	境 治子	7月	前田 昌良	9月		

〔75歳：83名〕（昭和24(1949)年生まれの方）

伊東 利一郎	1月	加藤 一郎	3月	近藤 俊夫	8月	河合 信雄	10月
杉山 敏久	1月	城戸 清人	3月	小野 正	8月	谷口 廣昭	10月
杵山 功一	1月	関塚 一郎	3月	大西 悦子	8月	今 由秋	11月
別府 新介	1月	奥山 雄二郎	3月	境田 芳文	8月	中澤 信男	11月
黒田 正三	1月	佐藤 幸吉	3月	成田 秀治	8月	片岡 健三	11月
八山 政治	1月	金子 公司	4月	狩谷 哲夫	9月	加倉井 澄男	11月
野林 俊克	1月	坂間 靖夫	4月	吉田 順	9月	森戸 秀	11月
須藤 武則	1月	日野 功	4月	吉村 謙一郎	9月	森 敏博	11月
高野 正	1月	稲垣 純子	4月	山田 宣夫	9月	竹内 博恭	11月
長沢 栄三郎	1月	竹内 照子	4月	岡部 裕司	9月	箕浦 雅樹	11月
田村 啓子	2月	平井 秀敏	5月	神近 誠	9月	齊藤 順	11月
馬場 貞夫	2月	中原 文夫	5月	下尾 勝	9月	入谷 正義	11月
北島 政子	2月	斉田 等	6月	牟田 新一	9月	大橋 勝博	12月
藤城 泰博	2月	田村 和人	6月	竹内 哲	9月	都能 正紀	12月
岡 敏紀	2月	境田 和躍	6月	小野 富一	10月	村上 良	12月
東 貫士	2月	椋島 彰一	7月	田中 悟	10月	水野 宗次	12月
染谷 五郎	3月	吉村 俊文	7月	岩崎 秋義	10月	中川 雅博	12月
平 たか子	3月	住江 俊朗	7月	村山 盛繁	10月	金子 実樹雄	12月
小林 安廣	3月	高井 正雄	7月	斉藤 幸博	10月	安河内 健次	12月
日野 敏明	3月	國安 秀一	7月	大熊 敏信	10月	佐藤 芳雄	12月
高松 英夫	3月	上田 佐幸	8月	野津 澄夫	10月		

〔70歳：49名〕（昭和29(1954)年生まれの方）

松尾 勝則	1月	佐竹 義男	4月	渡辺 義満	8月	平松 幹朗	11月
松尾 和孝	1月	江藤 敏明	5月	益田 富士子	8月	反町 育子	11月
渡辺 智志	2月	濱崎 忠重	5月	青柳 靖元	8月	浜田 隆文	12月
鈴木 正	2月	田中 浩一	6月	高野 和文	9月	押尾 栄一	12月
佐藤 久雄	2月	眞島 誠輝	6月	藤崎 俊啓	9月	平井 信弘	12月
稲原 茂	2月	柳井 慎一	6月	三上 裕二	9月	楠本 由美	12月
日永田 隆伸	2月	山崎 周二	6月	宮越 義彦	9月	青柳 敬人	12月
鷺山 雄二	3月	横井 修次	6月	打田 宏	9月	小谷 洋二	12月
瀬戸嶋 修	3月	平賀 亮	7月	杉山 由洋	10月	西田 典史	12月
江里口 幸弘	3月	渡邊 日出雄	7月	山口 勇司	10月	立石 孝子	12月
柴田 勲	4月	丸澤 充芳	7月	藤本 伸一	10月		
奥 英明	4月	宮河 敏英	8月	卷渕 進	10月		
小森 文子	4月	岡村 勝	8月	山岡 雄一	10月		

【第2号議案】

第52期(2023年度)決算について

(1) 第52期(2023年度)決算書 (2023年3月1日～2024年2月29日)

① 基金

(単位:円)

科目	区分	予 算	実 績
前期繰越額		130,000,000	130,000,000
当期繰入		0	0
(-) 当期取崩		0	0
次期繰越額		130,000,000	130,000,000

② 一般会計

(単位:円)

科目	区分	予 算	実 績	
前期繰越額 (1)		5,066,042	5,066,042	
収 入	終身会費	500,000	480,000	
	受取利息	169,400	169,890	
	広告料	520,000	550,000	
	雑収入	5,500,000	5,502,000	
	基金取崩	0	0	
	当期収入計 (2)	6,689,400	6,701,890	
	収入合計 (3)=(1)+(2)	11,755,442	11,767,932	
支 出	慶弔費	祝金	1,540,000	1,496,000
		供花料	250,000	310,000
		小計	1,790,000	1,806,000
	会議費	200,000	190,641	
	支部活動費	1,500,000	1,500,000	
	事務費	2,410,000	1,475,606	
	事務局費	2,050,000	2,007,300	
	家賃・水道光熱費	2,544,600	2,493,299	
	当期支出計 (4)	10,494,600	9,472,846	
次期繰越額 (3)-(4)	1,260,842	2,295,086		

③ 差入保証金

(単位:円)

敷金	1,190,000	1,190,000
----	-----------	-----------

(2)第52期投資有価証券・預貯金等残高表  
(2024年2月29日現在)

(単位:円)

区分	金融機関	前年度末残高	期中変動	今年度末残高	主な事項
基金	みずほ証券 (国)	100,000,000	0	100,000,000	10年、366回国債100百万円、償還日2032年3月20日、利子0.2%
	みずほ銀行 (定)	30,000,000	0	30,000,000	10百万円(1口)、20百万円(1口)
	計	130,000,000	0	130,000,000	
一般会計	みずほ銀行 (普)	4,607,445	-2,456,023	2,151,422	全農からの助成金、受取利息等の受け入れおよび慶弔費等の送金、切手代、コピー代、メール便代、電話料等諸経費の支払い
	ゆうちょ銀行 (当)	458,597	-314,933	143,664	終身会費の受け入れ、口座徴収料、慶弔費、諸経費の支払い
	計	5,066,042	-2,770,956	2,295,086	
差入保証金	株式会社全農ビジネスサポート	1,190,000	0	1,190,000	敷金
資産合計	みずほ証券	100,000,000	0	100,000,000	
	みずほ銀行	34,607,445	-2,456,023	32,151,422	
	ゆうちょ銀行	458,597	-314,933	143,664	
	株式会社全農ビジネスサポート	1,190,000	0	1,190,000	敷金
	総合計	136,256,042	-2,770,956	133,485,086	

【注】 金融機関の、(国)は国債、(定)は定期預金、(普)は普通預金、(当)は郵便振替当座預金

2024年3月8日

全農全国本部OB会  
会長 吉永 正信 殿

全農全国本部OB会

監事 浜田 隆文 

監事 中川 誠治 

## 監 査 報 告 書

2023年3月1日から2024年2月29日までの第52期決算書および関係書類等を監査した結果、それらは全農全国本部OB会規約に基づき適正に処理され、関係帳票と一致し正確であることを認めます。

以 上

## 【第3号議案】

### 全農全国本部OB会の名称変更および規約の改定について

#### 1. 新名称

『全農わかほ会』

＊通称として『全農わかほ会(OB・OG倶楽部)』と表記可。

#### 2. 提案理由

(1) 会員がOB会に期待し求めている「交流の場となる活動を活発化する」改革を実行する契機に名称を刷新することは、OB会が新しいステージに移行する決意を示すと共に意義あるものと考えます。

(2) 名称変更にあたって、従来の「全国本部」の表記をなくす、あるいは「全国」に変更することにとどめることは、新しいステージに移行する決意が弱いと考えます。

(3) 「わかほ」という表記は、購読合併を機に職員向けに創刊した広報誌の名称で、合併後の新しい全農をイメージして命名されたことから、OB会の新しいステージへの移行をイメージすることにもつながります。また、現在の会員、今後10数年の会員予備軍にとっても親しみがあり、周知することも不要です。

「わかほ」(「若い穂」)の表現は、全農卒業後のセカンドステージにおいて新たな一歩を踏み出し活躍するという解釈もできます

(4) 「全農わかほ会」は2023年総会前のアンケートでは40.3%で1位の結果であり、8月の意見募集でも支持が半数ありました。

(5) 一方、アンケートでは「全農OB会」(19.9%)、「全農全国OB会」(22.9%)併せて42.8%あったこと、その後の意見募集でも「OB表記に親しみがある」「一般的でわかりやすい」という意見にも一理あることから、通称としてカッコ書きで(OB・OG倶楽部)を併記することもできることとし、当面の間、現OB会通信、ホームページ、全農退職予定者説明資料等に「全農わかほ会(OB・OG倶楽部)」と表記することとします。

なお、女性会員を考慮しOGを追加、交流の場を強調するため漢字の倶楽部を使用します。

(6) なお、支部での通称使用は支部個々の判断に委ねることとします。

(参考)2023年4月第52回通常総会前アンケート結果

	札幌	東京	名古屋	大阪	福岡	合計	割合(%)
①全農わかほ会	5	243	12	28	31	319	40.3
②全農OB会	1	118	7	16	16	158	19.9
③全農全国OB会	5	121	8	22	25	181	22.9
④その他	0	12	1	2	1	16	2.0
無回答	1	76	6	15	20	118	14.9
合計	12	570	34	83	93	792	100.0

### 3. 規約の改定

以下のとおり全農全国本部OB会規約を改定する。

(1)改定内容： 現行・改定(案)対比表の下線部のとおり  
OB会の名称を「全農わかほ会」とする。

(2)施行日： 2024年6月1日

OB会規約 現行・改定(案)対比表

現 行	改 定 (案)
(目 的) 1. 省略 ～ (名 称) 2. この会は <u>全農全国本部OB会</u> と称する。  ～ 付則 1. この規約は、 <u>2023年1月1日</u> から施行する。	(目 的) 1. 省略 ～ (名 称) 2. この会は <u>全農わかほ会</u> と称する。 <u>*通称として、「全農わかほ会(OB・OG倶楽部)」と表記可。</u>  ～ 付則 1. この規約は、 <u>2024年6月1日</u> から施行する。

以上

## 【第4号議案】

### OB会事務所の移転および規約の改定について

このことについては、2023年4月開催の第52回通常総会第3号議案「OB会第2弾改革の残された課題と解決方向について」のなかで、2024年4月総会以降の早い時期に移転できるよう努力するとしていた。その後、移転先候補場所の条件等を役員会で検討した結果、以下のとおり移転する。

#### 1. 移転先: 全農物流(株)東京本社内

(1) 住所: 〒101-8502 東京都千代田区神田錦町 3-13-7 名古屋ビル本館 7階

(2) 賃借面積: 約 20.90 m<sup>2</sup> (540×387cm)

現事務所面積 39.8 m<sup>2</sup>で新事務所面積比率は現行の 52.5%

#### 2. 契約手続き

名古屋ビル本館の賃貸借契約は安田不動産(株)と(株)全農ビジネスサポートとで締結されており、全農物流(株)は(株)全農ビジネスサポートから転借しているため、(株)全農ビジネスサポートが名古屋ビル本館家主である安田不動産(株)にOB会との「同居承諾願」を提出し了解を得た後、OB会は全農物流(株)との間で賃貸借契約手続きをおこなう。

#### 3. 事務所賃借料(全農物流(株)提示額)

約 121,000 円/月(税込) (年間 1,452,000 円)

\* 水道光熱費、清掃代等は賃借料に含まれる。

\* 現事務所の 2022 年度賃借料等の年間実績は約 250 万円(税込)であり、年間約 104 万円の節減となる。

#### 4. 移転時期

移転時期は、総会で承認後、現事務所解約日である 2024 年 5 月 31 日(金)までの間に移転することとし、具体的日程は事務局に一任する。

#### 5. 規約の改定

以下のとおり全農全国本部OB会規約を改定する。

(1) 改定内容 : 現行・改定(案)対比表の下線部のとおり

事務所移転のため、移転先の所在地を明記する。

移転先住所 : 東京都千代田区神田錦町 3-13-7 名古屋ビル本館 7階

(2) 施行日 : 2024年6月1日

OB会規約 現行・改定(案)対比表

現 行	改 定 (案)
<p>(目 的)</p> <p>1. 省略</p> <p>～</p> <p>(事 務 所)</p> <p>3. この会の事務所は<u>東京都千代田区神田東松下町23-2之ビル301</u>に置く。</p> <p>～</p> <p>付則</p> <p>1. この規約は、<u>2023年1月1日</u>から施行する。</p>	<p>(目 的)</p> <p>1. 省略</p> <p>～</p> <p>(事 務 所)</p> <p>3. この会の事務所は<u>東京都千代田区神田錦町3-13-7 名古屋ビル本館7階</u>に置く。</p> <p>～</p> <p>付則</p> <p>1. この規約は、<u>2024年6月1日</u>から施行する。</p>

以上

## 【第5号議案】

### 基金の一部取り崩しについて

全農全国本部OB会規約にもとづく本会の運営および活動を安定的に継続するため、下記のとおり基金の一部を取り崩し、一般会計に繰り入れる。

#### 記

1. 取り崩し金額 : 10,000,000 円
2. 取り崩し対象基金 : 2021年度第2回役員会(2021年4月13日開催)決定により国債償還後みずほ銀行預金へ振り替えて基金として運用している30百万円(内訳:10百万円と20百万円定期預金)のうち10百万円定期預金を解約、取り崩し一般会計に繰り入れる。
3. 取り崩し時期 : 2024年第53回通常総会終了後
4. 取り崩し理由 : 単年度収支赤字幅縮小に向け支出構造の見直し、収益拡大努力、経費節減等に取り組んでいるものの、2024年度の一般会計予算は、事務所移転経費、コピー機器等更新経費など一時的な経費増が見込まれ、2024年度決算の繰越額がマイナスとなる見通しである。

このため、基金の一部を取り崩し、一般会計へ繰り入れる。

以上

【第6号議案】

第53期(2024年度)事業計画について

規約に基づき、全農全国本部との連絡を密にしつつ、会員相互の親睦をはかるため、次の事業を行う。

- (1) OB会通信の発行(1月の年1回および3月総会議案書送付時に必要に応じ追補版の発行)
- (2) 会員データベース(入会、退会、住所等登録情報)、OB会ホームページの管理  
および会員名簿の提供
- (3) 会員の慶弔対応
- (4) 支部活動の支援 等

第53期(2024年度)予算書 (2024年3月1日～2025年2月28日)

① 基金 (単位:円)

科目	区分	予 算	前年度予算	備 考
前期繰越額		130,000,000	130,000,000	国債1億円・銀行預金3千万円
当期繰入		240,000	0	敷金119万円－原状回復費用概算95万円
(-) 当期取崩		10,000,000	0	第5号議案承認に基づき取り崩す
次期繰越額		120,240,000	130,000,000	

② 一般会計 (単位:円)

科目	区分	予 算	前年度予算	備 考	
前期繰越額	(1)	2,295,086	5,066,042		
収入	終身会費	500,000	500,000	入会者25人(前年度実績並み)想定	
	受取利息	170,000	169,400	国債・銀行預金利子	
	広告料	550,000	520,000	OB会通信新年号掲載広告料	
	雑収入	5,500,000	5,500,000	全農助成金	
	基金取崩	10,000,000	0		
	当期収入計	(2)	16,720,000	6,689,400	
	収入合計	(3)=(1)+(2)	19,015,086	11,755,442	
支出	慶弔費	祝金	1,369,500	1,540,000	2025年に70/75/80/85歳を迎える対象者249名
		供花料	250,000	250,000	
		小計	1,619,500	1,790,000	
	会議費	300,000	200,000	役員会等の交通費(実費)、会議室使用料等	
	支部活動費	1,500,000	1,500,000	札75、東455、名210、大355、福405千円	
	事務費	2,710,000	2,410,000	事務所移転費用概算600千円	
	事務局費	2,050,000	2,050,000		
	家賃・水道光熱費	1,657,000	2,544,600	事務所賃借料、水道・光熱費(6月移転)	
	当期支出計	(4)	9,836,500	10,494,600	
次期繰越額	(3)-(4)	9,178,586	1,260,842		

③ 差入保証金 (単位:円)

敷金	0	1,190,000	事務所移転に伴う原状回復費用との差額を基金に繰入
----	---	-----------	--------------------------

## 【第7号議案】

### 任期満了に伴う役員選任について

今期(2024年から2026年)の役員数については、役員数の削減方針(2023年度第52回通常総会議決)にもとづき、現行の14名から10名(会長、副会長2名、幹事長、幹事4名、監事2名)とする。

役員候補者(幹事・監事五十音順、敬称略)

幹事 青 山 優 (新任)

幹事 榎 本 健 蔵 (重任)

幹事 小 澤 和 子 (重任)

幹事 小 島 勝 (新任)

幹事 藤 本 玉 枝 (重任)

幹事 藤 本 恭 展 (重任)

幹事 本 江 育 雄 (重任)

幹事 百 瀬 祥 一 (重任)

監事 池 田 忠 史 (新任)

監事 中 川 誠 治 (重任)

役員任期は、規約8項(3)により2026年通常総会終了時までとする。

以上

